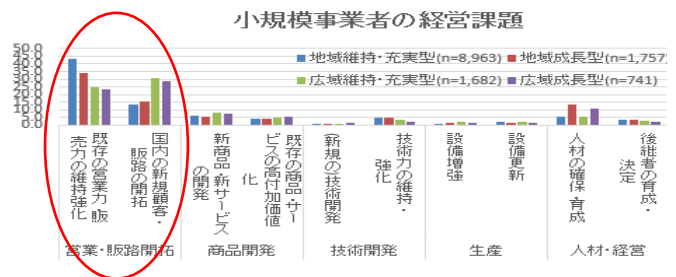


本レポートは、経済産業大臣の認定を受けた経営発達支援計画に基づき作成・発刊致します。本レポートは、経済産業大臣の認定を受けた経営発達支援計画に基づき作成・発刊いたします。今回は、主に小規模事業者の「販路開拓」に対する現状の取組みと課題について、又、国・県・商工会の「販路開拓」に向けた支援について掲載しています。掲載内容についての詳しい内容、具体的な活用方法等につきましては、商工会までお気軽にお問合せ下さい。

①小規模事業者の販路開拓へ向けた取組みの現状と課題

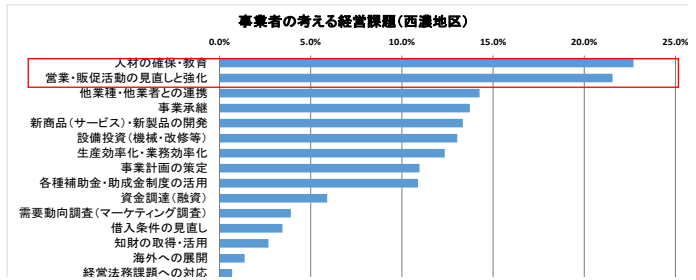
小規模事業者が抱える様々な経営課題の中最も多く感じている課題は、「営業・販路開拓」です。中でも特に「既存の営業力・販売力の維持強化」、「国内の新規顧客・販路の開拓」が課題と捉えられています。小規模事業者は、売上高の約6割が「同一市町村」、約9割が同一都道府県の販売先となっており、人口減少やグローバル化等による域内需要の減少が見込まれる中、県外及び海外を見据えた域外需要に対応する経営が求められています。



出典：全国商工会連合会「小規模事業者の事業活動の実態把握調査」（加工済）

②西濃地域の事業者の経営課題は？

西濃地域の小規模事業者における経営課題に着目してみると、「人材の確保・教育」22.7%、「営業・販促活動の見直しと強化」21.5%という回答になりました。西濃地域の小規模事業者においても人口減少や目まぐるしく変わる市場の影響を受け販促活動による新たな「販路開拓」がより多く経営課題として考えられています。



出典：県下統一商工会事業所アンケート（西濃地区）

③販路開拓に取り組む

事業者の考える経営課題として「営業・販促活動の見直しと強化」が多い一方でそれに付随する「需要動向調査（マーケティング調査）」や「IT利活用」の販路開拓に対しての課題意識が低いように見受けられます。今後、経営環境は地域内の消費の縮小等により厳しくなっていくと考えられ、そのため、売上確保・拡大し経営を安定させるためにも営業・販促活動の強化を課題としてとらえる事業者が多いのかも知れません。

販路開拓の課題を解決するためには「どのような商品をどこの地域に、どのような人に提供するのか」、「そこにはどのような需要があるのか」等考え、また調査し、それに適した販売ルート・方法の開拓、情報発信等に取り組むことが重要となってくるのではないのでしょうか。販路開拓が進むことにより売上増加、販路獲得による経営強化を実現することとなり、その結果、地域の活性化や雇用創出といった影響を与えることも期待できるでしょう。

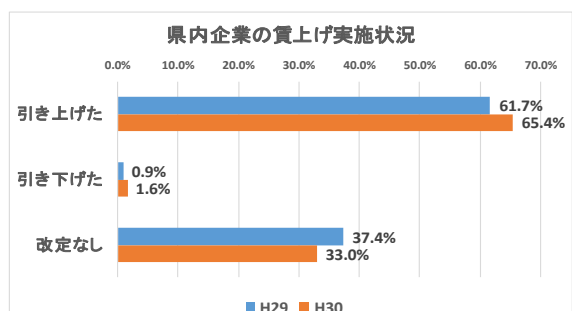
④販路開拓にお困りの方は商工会にご相談ください！！

上記の通り、多くの小規模事業者において、「営業・販促活動強化」という販路開拓に関する課題が挙げられています。しかしながら、「どこで売ったらいいのだろう?」、「どのように売ったらいいのだろう?」という声がよく聞かれます。そこで、商工会では、企業・製品などのキラリと光る魅力の磨き上げの支援、戦略立案など販路開拓までの道筋・行動計画を描くための支援や関係機関や商工会が主催する商談会・ビジネスマッチングへの出展・フォローアップ支援まで、一貫したサポートを実施しています。



### ⑤岐阜県内における賃上げ状況

岐阜県産業経済振興センターによると、2018年4月から6月期実績で県内企業の賃上げ実施状況は、賃金を上げたと回答した企業が65.4%、賃金を上げていない企業は33.0%でH29年度と比べ3.7ポイント賃上げ割合が上昇しました。賃上げを実施した主な理由は、「業績が回復したため」が1番多く、次いで「従業員の確保のため」との回答でした。これは岐阜県の景気が回復傾向にあると思われる一方、最低賃金のアップや人材流出防止のために、業績が上がらなくてもやむを得なく賃上げを行う企業もあり、今後の経営難が懸念されます。



出典：公益財団法人岐阜県産業経済振興センター「賃上げに関する特別調査」

### ⑥ハローワーク別有効求人倍率速報

岐阜県の有効求人倍率は、最近3か月連続して上昇し、H30年9月期には2.06倍と高い水準となっています。有効求人倍率が2.06倍とは、求職者1人に対し求人が2.06人分あることを示しています。前年同月期と比較すると0.21ポイント上昇しており、特に、多治見、中津川の増加傾向が顕著です。人材確保が困難な状態が続いており、人材確保対策が今後更に重要になると考えられます。

	平成29年		平成30年		
	8月	9月	7月	8月	9月
岐阜	2.06	2.12	2.2	2.25	2.27
大垣	1.66	1.65	1.73	1.85	1.86
(揖斐)	1.09	1.13	1.14	1.18	1.19
多治見	1.96	1.96	2.18	2.18	2.3
高山	1.69	1.61	1.67	1.68	1.65
東郡	1.47	1.59	1.82	1.88	1.96
関	1.56	1.67	1.63	1.61	1.67
(岐阜八幡)	1.12	1.36	1.45	1.54	1.56
美濃加茂	1.21	1.23	1.76	1.68	1.65
中津川	1.75	1.82	2.26	2.26	2.31
岐阜県	1.82	1.85	1.99	2.03	2.06

出典：厚生労働省 岐阜県労働局ホームページ

### ⑦県内企業の人材状況

岐阜県全体として、人材が「大いに不足している」と回答した企業は14.4%、「やや不足している」と回答した企業が61.0%で前回調査時（平成29年9月）と比べ不足割合が3.4ポイント増加しており、依然人材不足の状態が続いています。地区別では、中濃地区で人材が「大いに不足している」16.5%、「やや不足している」62.6%と高い比率を示しました。前回調査時との比較では、地域差が見られ、岐阜地区と中濃地区は不足割合が増加しました。特に、岐阜地区では、不足割合が9.0ポイント増加しています。

		大いに不足			やや不足			充足		
		H30	H29	変化	H30	H29	変化	H30	H29	変化
全体	H30	14.4%	13.8%	0.6%	61.0%	58.2%	2.8%	24.6%	28.0%	-3.4%
	H29	13.8%	13.8%	0.0%	58.2%	58.2%	0.0%	28.0%	28.0%	0.0%
岐阜地区	H30	14.4%	12.4%	2.0%	63.9%	56.9%	7.0%	21.7%	30.7%	-8.9%
	H29	12.4%	12.4%	0.0%	56.9%	56.9%	0.0%	30.7%	30.7%	0.0%
西濃地区	H30	11.8%	15.1%	-3.3%	58.1%	57.0%	1.1%	30.1%	27.9%	2.2%
	H29	15.1%	15.1%	0.0%	57.0%	57.0%	0.0%	27.9%	27.9%	0.0%
中濃地区	H30	16.5%	11.0%	5.5%	62.6%	62.0%	0.6%	20.9%	27.0%	-6.1%
	H29	11.0%	11.0%	0.0%	62.0%	62.0%	0.0%	27.0%	27.0%	0.0%
東濃地区	H30	15.3%	15.1%	0.2%	58.8%	61.6%	-2.8%	25.9%	23.3%	2.6%
	H29	15.1%	15.1%	0.0%	61.6%	61.6%	0.0%	23.3%	23.3%	0.0%
飛騨地区	H30	14.6%	20.8%	-6.2%	54.2%	52.1%	2.1%	31.2%	27.1%	4.1%
	H29	20.8%	20.8%	0.0%	52.1%	52.1%	0.0%	27.1%	27.1%	0.0%

出典：公益財団法人岐阜県産業経済振興センター「人材確保に関する特別調査」

### ⑧岐阜県内における中途採用者の賃金状況

右表は、平成29年4月-9月期の【岐阜県における中途採用者の職業別、年代別の採用時賃金】を示したものです。豊富な知識を蓄積された60歳以上の方は、「専門的・技術的職業」や「管理的職業」に即戦力となり、賃金面においても男女ともに働き盛り世代よりも安く雇用する事が出来ます。

職業別	男					女				
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
専門的・技術的職業	229	305	299	324	240	209	229	224	236	217
管理的職業	217	312	389	444	304	197	229	211	243	270
事務的職業	204	250	293	312	244	176	182	179	177	177
販売的職業	206	243	279	233	209	180	171	176	161	156
サービスの職業	188	232	242	238	181	173	182	184	182	162
保安の職業	166	218	210	204	180	183	172	176	187	138
農林漁業の職業	181	193	230	240	177	163	140	156	164	169
運輸・通信の職業	213	244	252	243	187	187	173	171	146	136
生産工程・労務の職業	200	238	250	251	189	157	156	154	143	127

資料出所：厚生労働省「中途採用者採用時賃金情報（平成29年4月～9月）」